

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

2023

令和5年度  
年報



フォトコンテスト入賞作品  
「 時間 」

医療法人 洗心会

# 荒尾こころの郷病院年報

2023(令和5)年度

## 目次

はじめに.....	病院長 石川 智久.....	1
<b>I. 病院概要.....</b>		<b>3</b>
i. 病院理念		
ii. 概要		
iii. 沿革		
iv. 院内委員会一覧		
v. 院内会議一覧		
<b>II. 統計.....</b>		<b>13</b>
<b>III. 研修・研究報告.....</b>		<b>17</b>
i. 研修参加実績		
ii. 院内研修実績		
iii. 学会研究発表実績・院内学会実績		
iv. 実習生受け入れ実績		
<b>IV. 部署紹介.....</b>		<b>25</b>
<b>V. 活動報告.....</b>		<b>37</b>
i. 認知症疾患医療センター		
ii. グループホーム「わたぼうし」		
iii. アルコール教室		
iv. 家族会会議		
v. 行事食		
vi. レクリエーション活動		
<b>VI. 新入職員紹介.....</b>		<b>45</b>

# はじめに

---

病 院 長 石 川 智 久

平素より当院の地域医療連携にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2019年に世界で初めて確認された新型コロナウイルスは、発見から5年が経過しました。その間政府は2023年5月8日をもって、季節性インフルエンザなどと同じ感染症法に規定される『5類感染症』への移行を決めました。それまでの『2類感染症』のように、政府として外出自粛を要請することはなくなり、感染対策は各個人の判断によることとされ、薬物治療やワクチンなどに対する公的負担は打ち切りとなるなど、大きな転換を迎えました。しかしその後もウイルスそのものが消滅したわけではなく、2024年になってからも感染拡大と収束を繰り返している状況です。このような中であっても当院では患者の皆様の中で急激な院内感染が発生することなく、高い感染制御が維持継続されていることは極めて奇跡的であります。これもひとえに職員の皆様方の日々の努力と感染対策に対する意識の高さ、地域および関係ご家族の皆様方のご理解とご協力があったことと、深く御礼申し上げます。

ご承知のとおり本邦における急速な少子高齢化に伴い、壮年期から老年期における様々な精神心理的課題、認知症対策は、大きな社会問題となっています。従前より当院および当法人は一般精神医学の領域はもちろんのこと、老年精神医学領域、認知症領域を主要な診療の柱のひとつとして位置づけ、認知症治療病棟を2単位設置し、2023年には重度認知症デイ・ケアを開設するなど地域の皆様のニーズにこたえるべく体制を整えて参りました。ここに2023年度の当院での活動実績をご報告いたします。今後とも地域の皆様が住み慣れたこの荒尾の地で生きがいをもってくらしていけるよう、当院の理念である『思いやり医療』『トータルケア』『チーム医療』を通して貢献して参りますのでご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

末筆とはなりましたが、30余年にわたり当院病院長を勤められた王丸道夫先生が2024年3月をもって勇退され名誉病院長にご就任になり、小生が同4月より病院長の重責を拝命いたしました。荒尾地域・有明圏域、そして熊本県の地域医療・精神医療に一層努力する所存でございます。重ねてご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。





フォトコンテスト入賞作品  
「 カニさんいるかな? 」

# I. 病院概要

## 病院理念

### 1. 思いやり医療

常に思いやりのことを忘れず、患者様中心の医療を行います。

### 2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

### 3. チーム医療

医療と保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。

## 基本方針

私たちは安全で信頼される医療を根本に、上記の3つの理念を柱として、人にやさしい病院づくりと、精神科医療サービスを提供する機関として、地域社会に開かれた病院づくりを目指しています。



# I

## 病院概要

名 称	医療法人 洗心会 荒尾こころの郷病院
所在地	〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地
理事長	熊本 孝司
病院長	石川 智久
診療科目	精神科・心療内科・内科・歯科
診察時間	診療時間 9:00~12:30 13:30~17:00 受付時間 8:30~12:00 13:00~16:00 ※新規の受診に際しましては予約制となっております
休診日	土・日、祝日 正月（12/30~1/3）

荒尾こころの郷病院 病床数 272 床

届出施設基準

- ・ 精神病棟入院基本料 15:1  
   看護補助加算 2 50:1  
   看護配置加算（看護師 70%以上配置）  
   重度認知症加算 →[南 1 病棟 60 床 ・ 5 病棟 54 床]
- ・ 精神療養病棟入院料  
   退院調整加算  
   重症者加算 1 →[南 2 病棟 56 床]
- ・ 認知症治療病棟入院料 1（認知症治療病棟 1 に個室 12 床あり）  
   退院調整加算  
   認知症夜間対応加算 →[西 1 病棟 52 床 ・ 西 2 病棟 50 床]
- ・ 救急医療管理加算
- ・ 医療保護入院等診断料
- ・ 医療安全対策加算 1（医療安全管理者専従配置）
- ・ 医療安全対策地域連携加算 1
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 入院時食事療養（1）
- ・ 認知症専門診断管理料
- ・ 精神科訪問看護
- ・ 精神科デイ・ケア（大規模）
- ・ 精神科デイ・ナイト・ケア
- ・ こころの連携指導料（Ⅱ）
- ・ 重度認知症患者デイ・ケア料
- ・ 精神科応急入院施設管理加算
- ・ 精神科身体合併症管理加算
- ・ 後発医薬品使用体制加算
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 精神科作業療法
- ・ 精神科ショート・ケア（大規模）
- ・ 臨床研修病院入院診療加算（協力型）
- ・ 感染対策向上加算 3（連携強化加算）

### 1. 荒尾こころの郷病院の使命

私たちは、組織体として医の倫理に基づき、精神障害者の医療、福祉ならびに保護を行い、社会復帰を促進します。

### 2. 精神科病院の倫理

私たちは、奉仕の精神をもって、自己の技能と良心を医療に捧げるとともに、人間愛をもって、患者様ならびにそのご家族に接します。

### 3. 人権尊重と守秘義務

私たちは、とくに患者の基本的な人権を尊重するとともに、守秘義務についても厳重に守ります。

### 4. 生涯研修

当院に勤務するすべての従事者は、医学的知識向上のため、たゆみなき研修に励みます。

### 5. 地域医療

荒尾こころの郷病院職員は地域における責務を認識し、その地域の精神医療のみならず、精神保健福祉活動にも積極的に参加します。

### 6. 病院管理と運営

病院管理運営は、あくまでも医師が責任をもって、医学的良心を堅持し、営利のみを目的とした医療は厳に慎みます。

## 荒尾こころの郷病院 職員の3つの誓い

- ・ ご利用者に喜んでいただける「こころのケア」を提供し、あらゆる患者様の権利を尊重していくこと
- ・ 患者様のご健康の回復を願い、笑顔で接すること
- ・ 健全なケア提供が継続できるように、病院全体を明るく、健康的に運営していくこと

# I

## 患者さまの権利と責任

### 患者さまの権利

#### 良質な医療を受ける権利

患者さまは、どなたでも平等に良質な医療を受ける権利があります。

#### 選択の自由の権利

患者さまは、医療機関を自由に選択・変更する権利と、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

#### 自己決定の権利

患者さまは、十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択・拒否する権利があります。

#### 説明を受ける権利

患者さまは、病気の内容やその治療・検査などについて、分かりやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。

#### 情報の開示を求める権利

患者さまは、自分の診療記録の開示を求める権利があります。

#### プライバシーの保護と秘密を保持される権利

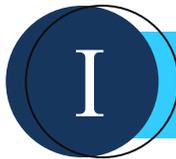
患者さまは、病院内でのプライバシーを守られる権利があり、診療の過程で得られた個人情報や医療上の秘密を厳守される権利があります。

#### 尊厳を得る権利

患者さまは、いかなる時にも人格的に尊厳を得る権利があります。

### 患者さまの責任

- ・治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。
- ・患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。
- ・他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。



# I 荒尾こころの郷病院のあゆみ

年	月	おもな出来事
昭和 35	4	法人設立
昭和 43	7	医療法人 洗心会 荒尾保養院開設 鉄筋 3 階建て本館 124 床 診療科目: 精神科・神経科
昭和 48	6	本館増築(増床) 272 床
平成 4	2	5 病棟増築
平成 5	9	入院時食事療養(I)開始
平成 6		訪問看護開始
平成 7	8	精神科作業療法開始
平成 10	1	南病棟増築 1 階 老人性痴呆疾患療養病棟 A 南 1 病棟 60 床 2 階 精神療養病棟 A 南 2 病棟 56 床を開設 30 周年誌「ふれあい」発行
平成 12	3	南 1 病棟申請 60 床のうち 36 床の部分について介護療養型医療施設として指定
	4	薬剤管理指導料開始
	8	精神科デイ・ケア(大規模)開始
平成 13	4	精神科救急医療施設指定
平成 16	5	褥瘡患者管理加算開始
	7	医療保護入院等診療料開始
平成 17	9	南 1 病棟 介護療養型医療施設(36 床)指定辞退 老人性認知症疾患療養病棟 1 へ変更 (病床数変更 24 床→60 床)
平成 18	4	栄養管理実施加算開始 精神科ショート・ケア(大規模)開始 精神一般病棟 4 棟 216 床 (南 1 病棟 60 床 2 病棟 57 床 3 病棟 45 床 5 病棟 54 床)
	8	応急入院指定病院として指定
	12	特定病院及び特定医師の認定
平成 19	7	【荒尾こころの郷病院】に改称 診療科目: 精神科・神経科・内科・心療内科

年	月	おもな出来事
平成 19	8	管理棟・西病棟・給食室増築
	9	老人性認知症疾患治療病棟 1 102 床 (西 1 病棟 52 床 西 2 病棟 50 床) 精神一般病棟 2 棟 114 床 (南 1 病棟 60 床 5 病棟 54 床) 歯科開設 診療科目追加
	10	精神科デイ・ケア、精神科作業療法室改築
平成 20	4	医療安全対策加算 1 開始 精神科身体合併症管理加算開始 精神科デイ・ナイト・ケア開始(週 1 日)
	6	精神科デイ・ナイト・ケア週 3 日へ変更
	4	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算開始 後発医療品使用体制加算開始
平成 21	6	精神科デイ・ナイト・ケア週 3 日へ変更
平成 22	4	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算開始 後発医療品使用体制加算開始
	4	熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター認定
	5	認知症専門診断管理料開始 グループホームわたぼうし開設
	6	認知症治療病棟 退院調整加算開始
平成 24	8	(財) 日本医療機能評価機構認定 Ver.6
	4	救急搬送患者地域連携受入加算開始
	6	患者サポート体制充実加算開始
平成 25	8	認知症初期集中支援チーム設置促進事業を荒尾市から受託
平成 29	10	(財) 日本医療機能評価機構認定 3rdG Ver.1.0
平成 30	4	王丸道夫病院長 瑞宝小綬章受賞
	9	診療録管理体制加算 2 開始
	12	50 周年誌発行
令和 2	9	認知症夜間対応加算開始
令和 3	6	(財) 日本医療機能評価機構認定 3rdG Ver.2.0
令和 4	8	感染対策向上加算 3 開始
令和 5	5	重度認知症デイ・ケア「メディカルデイケア にじの郷」開始

## I

## 院内委員会一覧

委員会名	委員長	会議日時	
医療安全管理委員会	王丸	毎月第4月曜(ラウンド)	13:30~
CVPPP		毎月第4火曜(会議)	13:30~
転倒転落防止対策チーム		毎月第3月曜(ラウンド)	16:00~
院内感染委員会	五十嵐	毎月第2水曜	15:00~
NST委員会	松山	毎月第4水曜	13:30~
褥瘡対策委員会	松山	毎月第4水曜	14:00~
摂食機能委員会	松山	奇数月第3水曜	13:30~
栄養管理委員会		6・9・12・3月第4水曜	13:30~
診療情報管理委員会	王丸	毎月第4火曜	医安終了後
IT情報管理委員会	王丸	5・9・1月第1木曜	16:00~
個人情報保護委員会			
行動制限最小化委員会	松山誠	毎月第2火曜	15:30~
薬事委員会	清水	毎月第4火曜	医安終了後
教育委員会	五十嵐	毎月第1火曜	15:30~
レクリエーション委員会	前田	毎月第2月曜	15:30~
接遇委員会	前原	毎月第2木曜	16:00~
防火防災委員会	米来	毎月第1月曜	13:30~
医療ガス安全管理委員会		随時	
退院推進委員会	江頭	毎月第3火曜	15:30~
広報委員会	大淵	毎月第4火曜	16:00~
労働安全衛生委員会(ハラスメント委員会)	米来	毎月第4火曜	医安終了後
職場のメンタルヘルス事業	五十嵐	随時	
倫理委員会	五十嵐	毎月第4火曜	医安終了後
患者サポート体制充実対策委員会	王丸	随時	
認知症対策委員会	石川	毎月第3火曜	13:30~
寝具管理委員会	内田	毎月第4水曜	15:00~
看護基準手順会議	鹿川	毎月第1木曜	13:30~
グループホーム委員会	垣内	毎月第4木曜	16:00~
電子カルテ委員会	五十嵐	随時	
病棟クラーク会議	江田	2・6・10月	14:00~

## I

## 院内会議一覧

会議名	目的	担当	会議日時
四役会	病院内で生じた課題に対し検討を行い、病院全体の運営上の意思決定機関とする	王丸	毎月第1火曜 13:00～
管理運営会議	理事会・院長会の報告 現在・将来に向けての問題点や検討事項 返戻報告・検討	王丸	4・7・10・1月 第2火曜 13:30～
医局会議	チーム医療の充実／各部門より検討・報告	王丸	毎月第2火曜日 13:00～
事務連絡会議 購買委員会	諸問題の検討・解決	米来	毎月第1水曜 11:00～
看護職員の業務分担 推進会議	看護職員の負担軽減及び処遇改善を図る	古林	4月 管理運営会議終了後
師長・主任合同会議	役職としての個々の役割を理解し、職務を果たす 医療情勢の進歩をいち早くキャッチし自己研鑽する	古林	毎月第4金曜 15:30～
師長会議	看護運営全般について検討	石本	毎月第2金曜 15:30～
主任会議	看護業務改善・コスト管理 マニュアル作成・検討	北野	毎月第3金曜 13:30～
ケア会議	ケアに関する検討・ケアマニュアル作成	田畑	毎月第3水曜 16:00～
家族会会議	患者家族と協力して看護の充実を図り、お互いの親睦を図る	内田	毎月第2火曜 15:30～
互助会会議	融和共済を図り、相互福祉の精神により、よりよき職域の建設に努める	原口	随時
認知症初期集中 チーム員会議	支援者の方針検討	松浦	毎月第3火曜 14:00～



フォトコンテスト入賞作品  
「ミソハギ」

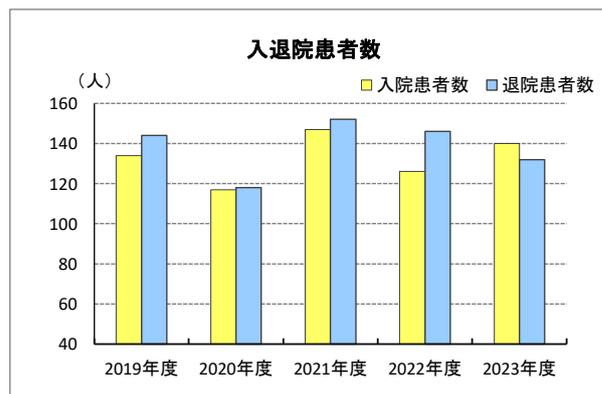
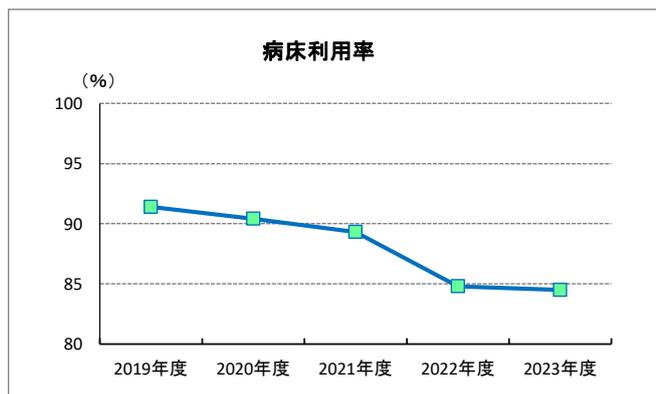
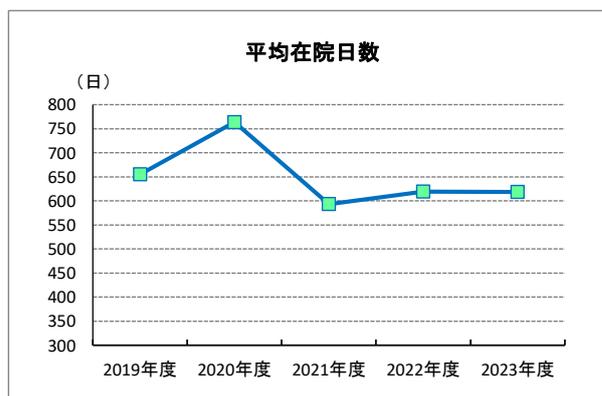
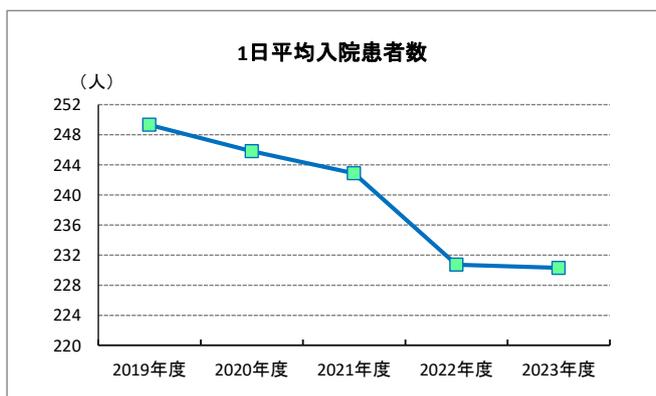
# II. 統計

# II

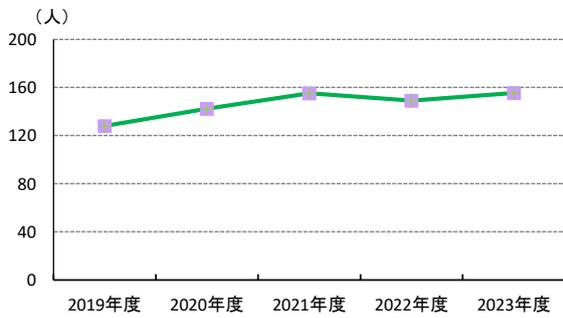
## 患者状況および診療件数

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
入院患者情報	1日平均入院患者数	249.3	245.8	242.9	230.7	230.3
	平均在院日数	654.9	763.7	593.2	619.4	618.2
	病床利用率(%)	91.4	90.4	89.3	84.8	84.5
	入院患者数	134	117	147	126	140
	退院患者数	144	118	152	146	132
	入院作業療法1日平均件数	128.1	142.5	155.2	149.2	155.5
外来患者情報	1日平均外来患者数	72.8	58.6	61.8	66.2	69.2
	初診件数	511	332	474	454	470
	(うち紹介数)	210	190	200	231	276
	再診件数	15,077	11,523	12,277	12,983	13,588
	精神科訪問看護1日平均件数 (認知症訪問看護含む)	8.7	9.5	9.0	10.8	10.9
	精神科デイ・ケア1日平均件数 (ナイトケア・ショートケア含む)	26.2	23.0	20.3	21.3	18.7
	認知症デイ・ケア1日平均件数					6.7

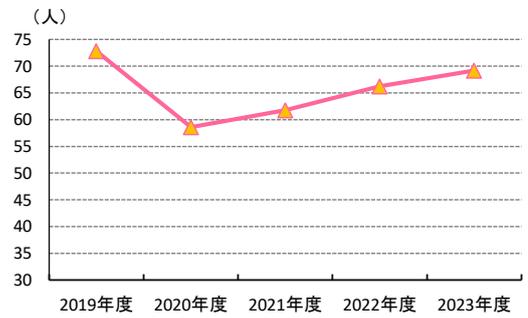
※認知症デイ・ケアR5年度5月～開始



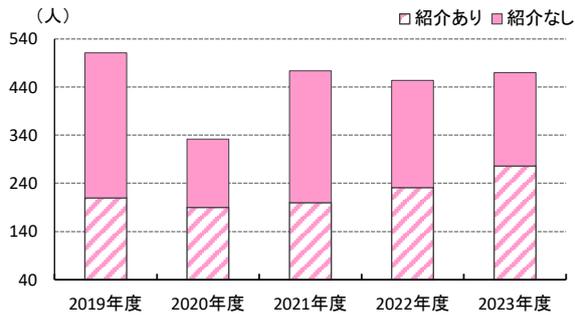
入院作業療法1日平均患者数



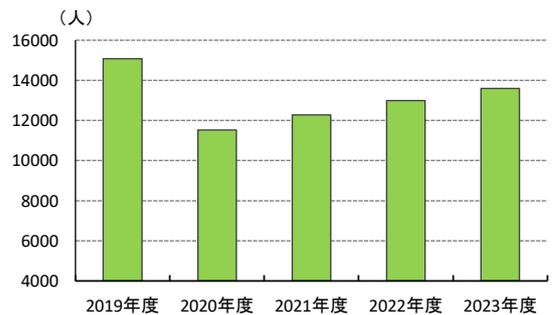
1日平均外来患者数



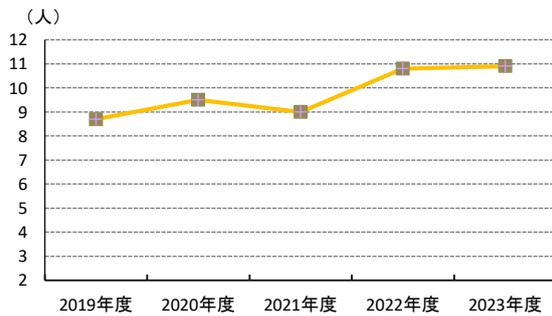
初診件数



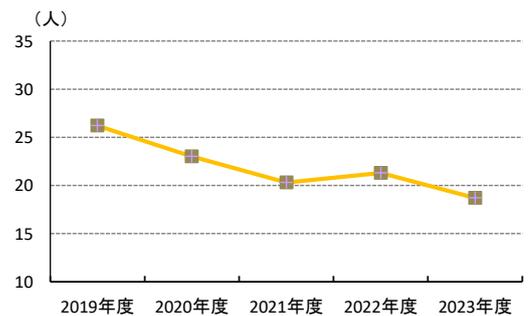
再診件数



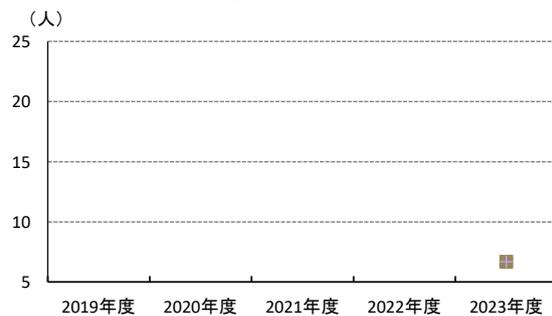
精神科訪問看護1日平均件数



精神科デイ・ケア1日平均件数



認知症デイ・ケア1日平均件数





フォトコンテスト作品  
「 サンタクロースの帰り道 」



フォトコンテスト作品  
「 お散歩後の一杯 」

# Ⅲ. 研修・研究報告

## 医局 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第119回日本精神神経学会	6月22～24日	横浜	大島
日本睡眠学会第45回定期学術集会	9月14～15日	横浜	松山誠・大島
第38回日本老年精神医学会 秋季大会	10月12～15日	東京	五十嵐
認知症フォーラム inたまな	10月20日	玉名	石川
第47回日本高次脳機能障害学会学術総会	10月28～29日	仙台	石川
令和5年度関連病院長会議	1月25日	博多	石川
第106回熊本精神神経学会	2月17日	熊本	石川
熊本県認知症疾患医療センター第76回事例検討会	3月2日	熊本	石川

## 看護部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
日精看熊本支部研修会「精神科における感染対策」	5月26日	熊本	成清・畑田
日本精神科看護学術集会	6月2～4日	北海道	林・池松
熊本県看護協会有明支部研修会	7月1日	玉名	吉丸・林 山本・中島
日精看鹿児島県支部研修会「看護研究の基礎知識」	7月15日	Web	境田・樺島
日精看熊本県支部看護研究論文発表会	9月16日	熊本	堀・篁・高村
熊精協看護部会看護管理者研修	9月28日	Web	古林・入江・前田
有明圏域看護職員研修会〈感染管理〉	10月20日	玉名	前田
九州精神医療学会	10月19～20日	Web	木村・平田
国立肥前精神医療センター 認知症ケア研修	11月8～10日	Web	浅名
有明圏域看護職員研修会〈感染管理〉	11月22日	荒尾	成清・西川 畑田・山本
認知症対応推進看護師養成研修	10月15日 11月11日 12月16日	Web	松藤
日本精神科病院協会 精神科における安心・安全な医療を提供するための研修	11月1日 ～1月19日	Web	鹿川

## 認知症疾患医療センター 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第24回 一般社団法人 日本認知症ケア学会	6月3・4日	国立京都国際会館	宗・井上・嶋田 井上(口頭発表) 嶋田(ポスター発表)
熊本県認知症疾患医療センター 事例検討会	9月2日	くまもと県民交流館 パレオホール	宗・井上・嶋田 嶋田(事例発表)
第38回 日本老年精神医学会	10月13・14日	日本教育会館	宗(口頭発表)
熊本県認知症疾患医療センター 事例検討会	12月2日・3月2日	熊本大学病院	宗・井上・嶋田

## 作業療法室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
九州作業療法学会2023	7月8・9日	鹿児島	大淵
第19回熊本作業療法学会	11月26日	熊本	大淵
専門作業療法士取得研修 認知症基礎 I	1月10日～3月10日	Web	平山・田上

## 放射線室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第80回 日本放射線技術学会総会学術大会	4月14～16日	横浜	本池
ハンズオンスクール頸部エコー	7月30日	福岡	本池
腹部ハンズオン GE/キシヤ	9月10日	福岡	本池
令和5年度死亡時画像診断(Ai)研修会	11月13日	Web	本池
大牟田・荒尾地区放射線技師勉強会	3月2日	荒尾	本池
令和5年度 城北地区研修会	3月5日	玉名	本池

## 栄養科 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
令和5年度 第1回 熊精協栄養部小委員会研修会	6月22日	熊本	古賀
令和5年度 第2回 熊精協栄養部小委員会研修会	3月7日	熊本	宮地

## 医療相談室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
熊本県精神科病院協会コ・メディカル部会(総会・研修会)	7月4日	Web	内田・野口・今本
精神保健福祉士実習指導者講習会	8月9・16日	Web	内田・牛島
熊本県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 基礎研修	8月29日	熊本	牛島
熊本県精神障がい者家族大会	9月15日	熊本	内田・今本
精神科救急情報センター相談員研修	9月22日	熊本	野口・今本
熊本県相談支援従事者初任者研修	9月22日	Web	牛島
引きこもり理解のための講演会	10月8日	熊本	今本
自死遺族支援者研修	10月20日	熊本	今本
引きこもり理解のための支援者研修会	11月20日	熊本	今本
依存症支援者研修会	12月5日	熊本	内田
災害後のこころのケア研修会(PFA研修)	12月7日	熊本	今本
熊本県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 基礎研修	12月21・22日	熊本	牛島
成年後見制度啓発研修会	2月7日	Web	今本
熊本県精神科病院協会コ・メディカル部会	2月7日	Web	江口・松隈・内田・野口・牛島・今本

## 臨床検査室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
令和5年度 熊本県臨床検査精度管理研修会	2月5日	Web	田中
臨床生理部門研修会『心臓超音波検査の基礎』	9月21日	Web	田中

## 臨床心理室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
荒尾市虐待防止等対策地域協議会研修会	5月16日	Web	猿渡
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	6月3日	熊本	宮野・高村
熊精協コ・メディカル部会研修会	7月4日	Web	猿渡・高村
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	9月2日	熊本	宮野
NPO法人ちぼりの研修会(講師)	9月4日	荒尾	猿渡
地域拠点型認知症疾患医療センター事例検討会	9月4日	荒尾	猿渡
九州精神医療学会(研究発表)	10月19・20日	Web	高村
荒尾市自立支援懇談会子ども部会主催保護者のための座談会	11月25日	荒尾	猿渡・宮野
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	12月2日	熊本	宮野・大城
熊本アルコール関連問題学会	12月2日	熊本	猿渡
令和5年度依存症支援者研修会	12月5日	熊本	大城
思春期精神保健対策専門研修会	12月27日	熊本	高村
就学学習会(支援者向け)	1月29日	荒尾	猿渡・高村
若年性認知症福祉的就労支援事業研修会	2月12日	玉名	高村
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	3月2日	熊本	宮野・高村・大城
有明医療センターチャイルドプロテクションチーム研修会	3月8日	荒尾	猿渡
発達障がい医療センター研修会	3月12日	Web	猿渡・宮野・高村

## 事務部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
甲種防火管理再講習会	5月12日	玉名	廣瀬
令和6年3月新規学校卒業生対象求人説明会	5月22日	玉名	森藤
安全運転管理講習会	8月31日	Web	廣瀬
鹿児島大学 福原先生挨拶・鹿児島地区精神科訪問	7月19・20日	鹿児島	廣瀬
宮崎大学精神科医局・若草病院等リクルート活動	7月24・25日	宮崎	廣瀬
公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会	8月17日	玉名	森藤
「経営スタッフ」育成カリキュラムin博多 全4回	8月18日～11月18日	博多	原口
甲種防火管理再講習	1月18日	熊本	米来

## 院内研究発表実績

研修会	開催日	演題	発表者
外部報告会	令和5年12月15日開催 視聴期間 12月18日～1月14日	【日本精神科看護協会学術大会】 認知症高齢者における浮腫および転倒 リスクに対する入床介助の効果	西1病棟 池松康代
		【九州精神医療学会】 精神科における幻覚、妄想のある患者に 対するWellness Recovery Action Pl anを活用した看護介入の効果	南1病棟 平野 佑
		【九州精神医療学会】 体感幻覚による抑うつおよび活動性の 低下がある患者に対する リラクゼーションの効果	南2病棟 内苑郁子
		【日本認知症ケア学会】 認知症疾患医療センター専門外来に おける受診相談の変遷 ～相談内容からみえてくるもの～	疾患センター 井上靖子
		【日本老年精神医学会】 診断後支援から考える認知症疾患 医療センターの役割	疾患センター 宗 久美
令和5年度 第38回院内看護、 コ・メディカル 研究発表会 (大会議室)	令和6年2月20日開催 視聴期間 3月8日～4月21日	デマンドコントロールの自動制御 (空調機)による省エネ効果について	事務局 松岡裕一
		認知症高齢者へのフットケアを困難に する要因とスタッフの認識	西1病棟 中島華織
		精神科療養病棟における多職種 連携パスの活用に対する認識	南2病棟 西川朋子
		精神科閉鎖病棟に入院する精神障害者 に対するWRAP定期クラスの効果	南1病棟 松尾祐美
		精神科身体合併症病棟における デスクンファレンス導入に向けた 実施方法と内容の分析	5病棟 坂田千香子
		認知症高齢者の食事介助支援に対する 多職種共通教育プログラム作成	西2病棟 樺島典子
		精神科作業療法士の職業的 アイデンティティに関する研究	リハビリテー ション科 藤木昭彦
		精神科訪問看護利用者の特徴と 入退院との関連	精神科 訪問看護 北野祐介
		【特別演題】 その抗生物質本当に必要ですか？ ～薬剤耐性(AMR)対策～	医局 五十嵐英哉 副院長

## 院外研究発表実績

学会	開催日	演題	発表者
日本精神科看護協会	9月16日	精神科閉鎖病棟における元気回復行動プラン(WRAP)を活用した看護介入の効果～リカバリーとメンタルヘルスの比較～	南1病棟 堀真栄
日本精神科医学会	10月12・13日	認知症高齢者の食事介助に関わるスタッフの不安と困難感	西2病棟 松井優子
		認知症高齢者の食事介助支援に対する多職種共通プログラムの検討	西2病棟 浅名理世
九州精神医療学会	10月19・20日	精神科医身体合併症病棟における看取りケアに関するカンファレンスの効果	5病棟 平田結子
		精神科療養病棟における退院支援システムの作成	南2病棟 木村聡美
		バウムテストの各指標と認知機能低下との関連	臨床心理室 高村真穂

## 看護部門院内研修実施実績

研修コース名	開催日	対象者	内容
集合研修 (部署にて開催)	4月～5月	看護職・介護職	①令和4年度部署目標把握 (達成発表会) ②令和5年度目標管理シート作成
看護補助体制充実 加算研修	①6月12～16日 ②7月10～14日	看護補助者	①医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助者業務の理解 ②守秘義務、個人情報の基礎知識 ③労働安全の基本的な知識 ④看護補助業務における医療安全と感染防止
看護補助者との協働 に関する研修	6月～10月	看護職	看護職向け看護補助者との協働に関する研修
看護部継続教育	2月7・14日	全職員	精神科における暴力と怒り①②
看護補助者 技術研修	①12月11～25日 ②2月13・15日	看護補助者	①スライディングボードの安全な活用方法 ②精神保健福祉法における看護補助者の役割

## 院内研修実績

研修会名+4:25	開催日	対象者	
院内看護、コ・メディカル 研究発表会	令和6年2月20日 視聴 3月8日～4月21日	全職員	
新人職員研修	5月30日 7月19日 9月4～8日	新入職員	
行動制限最小化委員会	9月1～15日 3月7・14・21日 3月1～22日	全職員	
院内感染対策委員会	9月6～19日 3月13日		
医療安全対策委員会	10月1～15日 3月4～10日		
個人情報保護委員会	8月1～31日		
接遇委員会	7月3～31日		
臨床研究研修会	7月20日		
虐待防止研修会	11月15～30日		
ロイ研修会	7月21日～8月31日		
地域移行支援研修会	1月19日		
虐待防止権利擁護研修	2月2～27日(5回)		倫理委員
主任研修	6月～3月(6回)		主任
一般救急研修	5月15～29日	全職員	
精神保健福祉法研修	9月25日～10月23日		
認知症研修	12月13～30日		
外部報告会	12月15日～1月14日		
統合失調症	3月18～31日		
気分障害研修	3月28日～4月4日		

## 看護部門 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
有明高等学校 看護専攻科	老年看護学実習	4名	6月19日 ~ 30日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	4名	7月3日 ~ 14日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	2名	7月18日 ~ 28日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	2名	8月28日 ~ 9月8日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	4名	10月10日 ~ 20日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	4名	10月23日 ~ 11月2日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	8名	9月4日 ~ 15日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	8名	10月5日 ~ 20日
九州看護福祉大学	精神看護学実習	8名	12月4日 ~ 15日
九州看護福祉大学	統合実習	8名	6月26日 ~ 30日
九州看護福祉大学	統合実習	5名	7月3日 ~ 7日

## 医療相談室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
フチガミ医療福祉専門学校	長期実習	1名	7月3~14日・8月30~31日
九州医療専門学校	長期実習	1名	10月26日~12月11日

## リハビリテーション科作業療法室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
熊本駅前看護リハビリテーション学院	臨床実習	1名	4月10日 ~ 6月10日
熊本保健科学大学	臨床実習	1名	5月15日 ~ 7月15日
熊本総合医療リハビリテーション学院	臨床実習	1名	5月15日 ~ 7月8日
神村学園	臨床実習	1名	6月19日 ~ 8月12日
九州中央リハビリテーション学院	臨床実習	1名	7月31日 ~ 9月23日
帝京大学	臨床実習	1名	11月27日 ~ 1月27日
熊本総合医療リハビリテーション学院	評価実習	2名	10月23日 ~ 11月11日
			11月20日 ~ 12月9日
熊本総合医療リハビリテーション学院	見学実習	1名	2月19日 ~ 2月22日

# *IV. 部署紹介*

# IV

## 部署紹介

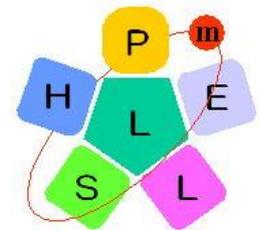
当院には様々な部署があり、患者様やご家族をトータル的にサポートするシステム作りに取り組んでいます。

### 医療安全管理室

専従の医療安全管理者を配置し、医療の質を管理することにより、療養中の患者様の安全確保に努めております。

このほかにも、医薬品の安全管理（副作用情報の収集）や、院内感染対策と感染症の流行情報の把握、医療機器の保守管理と安全使用についての情報収集を行っています。また、院内で発生したヒヤットとした事例を収集しており、その数は年間 1,000～1,500 件程あり、その分析により重大事故に対する予防措置を講じています。

令和2年度より、転倒転落防止対策チームを結成し、薬剤師、作業療法師、管理栄養士、看護師、医療安全管理者によるラウンド・事例検討会を実施し、骨折事故発生の軽減に努力しております。このほかにも患者様が安心して療養に専念できる環境について、定期的に担当者が院内を巡回し、院内での重大事故及び感染発症ゼロをめざして取り組んでいます。私たちこころの郷病院職員は、これからも安心・安全な医療の提供に努力して参ります。ご不明な点がございましたら、いつでもご遠慮なくお声をかけてください。



### 薬局

薬局では、薬剤師・薬局助手 計6名で外来・入院患者様のお薬の調剤、服薬指導や外来患者様へのお薬の情報提供、患者様が持参されたお薬の鑑別および医薬品情報の収集などを行っています。

患者様に、より早く正確に、お薬と情報を提供できるように日々心がけています。お薬の事で、わからない事や飲みにくい事など、何かございましたら気軽にご相談ください。



なお、お薬手帳をお持ちの患者様は、  
受付時にご提出をお願い致します。



# 外来

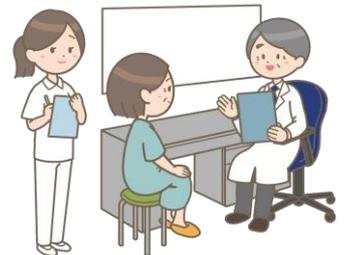
荒尾こころの郷病院外来では、認知症、うつ病や神経症などのストレス性障害睡眠障害等のこころの病の患者様の困りごとや悩みなどの相談から始まり、個人に合った検査や治療を提供しています。

また、熊本県の地域拠点型認知症疾患医療センターに認定され、認知症疾患に関する鑑別診断や専門医療相談を行い、有明地域の認知症疾患のご本人・ご家族の生活がよりよく送れるよう一役を担っていきたいと思っています。

これからもかかりつけの先生方や施設事業者の方々、ご家族と連携を図りご本人様の生活が居心地よいものになるように尽力を尽くしていきたいと考えています。

○新規の受診は、予約制となっておりますので診察日まで“すこし”時間がかかる場合がございます。予めお電話でお問い合わせください。相談員が事前に現在のご様子をお伺いし、担当のドクターと診察日を決定したうえでご連絡いたします。

○新型コロナウイルス感染対策を当院でも行なっております。安全な診察の為に、来院の際はご協力をお願いいたします。



## 事務部

私たち事務部は、総務課と医事課、計 12 名で業務に励んでいます。

総務課は、働きやすい職場作りを目指し、労働環境の改善、設備管理、人事管理や勤怠表作成、経理財務管理等、職員のため縁の下の力持ちとして頑張っています。

医事課は、保険請求業務、患者さまの預り金管理や入院手続き等が主な仕事ですが、病院の顔として患者さま、ご家族さまに満足していただけるよう常に「目配り気配り心配り」を大切に日々努力しております。

これからも当院を選んで来院していただいたすべての皆さまに寄り添えるよう思いやりの心をもって対応してまいります。



# 南 1 病棟

南 1 病棟は急性期・慢性期の患者様に対応する部屋別の男女混合病棟です。症状には幻覚や妄想があり、思考の混乱、異常な行動がみられる患者様も多くいらっしゃいます。薬物療法により徐々に症状も改善され社会に復帰できるようスタッフがチーム、または受けもち看護師が日々関わりをもって取り組んでいます。近年、患者様の高齢化に伴い精神症状だけではなく内科的な病状をもたれている患者様も多く、慢性期となり入院が長期間の患者様もいらっしゃいます。病棟生活のなかで季節を感じられる病棟レクリエーションや、OT（作業療法）活動を通し、塗り絵、などで脳に刺激をあたえ、また、ラジオ体操で体を動かすことにより ADL の低下を予防しています。患者様一人一人の声に耳を傾けその人の心の支えとなるようなケアの提供を行っていきたいと思います。



## 南 2 病棟

南 2 病棟は、精神療養病棟で男女混合の開放病棟です。

当病棟の患者様は、症状の安定された患者様や退院を目標とされる方、長期的に治療・療養の必要な方へ、OT（作業療法）・日常生活指導を行い、個人の能力に応じた日常生活の支援や様々な活動を提供しています。

季節に応じた病棟レクや、活動の充実を図るため新たな活動の計画、下肢筋力体操をメインにレインボークラブという運動クラブの運営、楽しみとなるようデリバリーのお弁当を頼み、食事会の開催など、地域にも目を向けた支援を可能な限り現在も取り入れています。今後も社会生活能力維持・向上、また日々、運動を行うことで健康に過ごせるようになるなど、その方に合った目的を患者様と一緒に見つけ、達成できるように他職種連携を図りながら取り組んでいきたいと思いをします。



## 5 病棟

5 病棟は平成 4 年に建築され、当院の中で最も古い建物で、精神一般病棟（閉鎖病棟）です。1 階が身体合併症治療病棟、2 階が男性の精神一般・PICU（保護室）を持つ、構造上において機能分化された病棟です。

急性期の患者様や慢性期に患者様、身体合併症の患者様が入院されていますので、患者様の治療方針を考慮しながら、患者様のご意向を大切にしながら、個々に応じた療養環境の提供、看護、介護を行っております。また、患者様が 1 日も早くその人らしいライフステージが送れるように、病院理念を大切に、多職種・他部署と連携を図りながら、ケアの提供を行っています。



# 西 1 病棟

西 1 病棟は認知症治療病棟です。認知症の方は脳の機能障害により、さまざまな周辺症状から生活上の問題が生じてきて、認知症の方をはじめそのご家族も不安を抱えておられることが多いです。日中は OT 活動に参加されたり(歌や塗り絵、映画、音楽鑑賞)テレビや談笑をして過ごされています。また、清潔を保つように心がけ、手指消毒、食後の口腔ケア、室内清掃等徹底して行ない、感染対策にも努めています。

私たち職員は、患者・ご家族様の不安が少しでも軽減できるようにチーム医療を発揮し、生活機能回復訓練・身体機能訓練、季節の行事や創作活動、季節の移り変わりを感じる機会を持てるように心がけています。これからも病棟スタッフが他部門と連携、情報共有を行い、安心の場になるよう、ふれあいを大事にしていきたいと思えます。

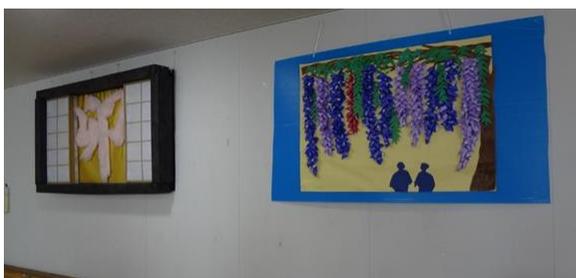
「私たちにできることは何か」相手の立場となり考え、日々感染防止対策に取り組みながら、安心、安全な療養環境を提供できるよう努めてまいります。



## 西 2 病棟

西2病棟は認知症治療病棟です。生活機能回復訓練を行い、認知症に伴う行動・症状の軽減に努めています。また、患者様の喜びや生きがいを共有し、認知症に伴う行動（幻覚・妄想・夜間せん妄・徘徊・異食など）や症状を温かく見守り、高齢者に発生しやすい二次的合併症や事故の防止に努めています。生活機能訓練では、本人様の潜在能力を見つけ出し、日常生活の中でその力を発揮するための訓練や、生活能力を活性化することで、心身機能・認知機能の維持・向上と認知機能の低下を基盤とした不安や心身ストレスの軽減を図ります。生活機能回復訓練と並行して、精神科作業療法も実施しています。

集団活動は主に全身運動による身体機能の維持、他者交流や楽しみを得ることでの心の安定や自信の向上を目的として行います。



## 臨床心理室

臨床心理室では、心理検査やカウンセリングを通して、「こころ」のお悩みを抱えた方やご家族の皆様の問題解決のお手伝いをしています。様々なお悩みに寄り添って、一緒によりよい道を探していけたら幸いです。

今のメンバーになってから、若手だった私たちも中堅と呼ばれる年数になりました。様々な体験の中でたくさんのことを学び、少しずつではありますが成長していると感じています。

和気あいあいとした部署なので、ピンクとブルーの白衣を目印に、どうぞお気軽にお声かけ下さい。スタッフ一同お待ちしております。



# 栄養科

1日におよそ700食のお食事を提供しています。

食事を医療の一環としてとらえ、患者さまおひとりおひとりの病状や栄養状態・身体状態にあわせた食事の提供をしています。また、食事は適時適温・衛生管理を徹底しており、安心安全の食事提供に努めています。入院中でも食事を通して季節を感じ、楽しんでいただけるよう月に1~2回行事食の企画をしております。令和5年度の「にじの郷」開設時には委託給食会社よりお祝いデザートを作ってください、利用者の方に大変喜んでいただきました。

管理栄養士における栄養食事指導・栄養相談も実施しており、日々の食生活についてアドバイスをおこなっております。食事・栄養についてご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。



## 認知症訪問看護

看護師1名と作業療法士1名の小さな部署です。当院の外来患者さんのうち高齢の方を中心に訪問看護を提供させていただいています。独居の方がほとんどですが、安心して在宅生活を継続できるようにできることに模索する毎日です。年々過酷な気象環境も加わり、訪問したときに体調不良を訴える方も増えております。小さな体調の変化のサインを見逃さないこと、食事や空調など生活に必要な環境を整えることなどに気を付けながら、患者さんやご家族がHAPPYになれることを願っています。



## 精神科訪問看護

精神科訪問看護は、患者様・ご家族の了承を得て、医師の指示のもとで看護師・准看護師・作業療法士または精神保健福祉士の2名で生活の場にお邪魔させてもらっています。訪問看護において車から降りて玄関先まで行くとドアが開いたときに私たちを待っていてくれるんだと感謝の気持ちで一杯です。また、最近は訪問看護利用者の増加に伴い予定時刻を過ぎる場合がありますので、その際は御了承くださいますようお願い申し上げます。

些細なことでも悩んだり困ったりしたら、訪問看護にいつでも相談してください。一緒に考えて、悩んで解決していきましょう。訪問看護についてご質問・ご相談がありましたら遠慮なくお声かけください。



## 医療相談室・地域連携医療相談室

荒尾こころの郷病院にかかわるすべての皆さまが穏やかな生活を送ることができるよう、精神保健福祉士が暮らしの場面でのいろいろなお話を聞かせていただいています。

受診・入院相談から退院後の生活、各種福祉制度の紹介、経済的なお困りごとなど、ご心配なことがありましたら、お一人で抱えず、私たちにご相談ください。様々な関係機関と連携し、安心して精神科医療を受けることができる環境を整えていきます。

話を聴くことが好きなメンバーがそろっています。お気軽にお声掛けくださると幸いです。



## 認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターでは電話や来院による、ご本人・ご家族・関係機関からの相談対応や、認知症疾患に関する鑑別診断、認知症に伴う行動心理症状に対する急性期治療、地域の保健医療・介護関係者への研修会開催等を行っています。

「最近物忘れが多くなった」「何か様子がおかしいかも…」など少しでもご心配な場合は、いつでもお気軽にご相談ください。



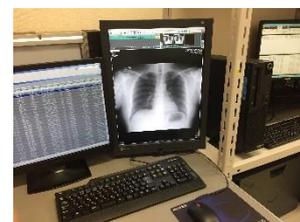
## 放射線室

放射線室では、検査内容を患者さん一人一人に合わせながら、適切な検査を行っております。X線を利用する一般撮影装置や、超音波（エコー）を利用する超音波診断装置、それらの画像を表示するCR画像診断システムを活用して、日々の画像診断検査に取り組んでいます。また当院隣にある同法人の荒尾中央病院にてCT検査も可能です。

診療放射線技師は各種画像検査において、患者さんの協力を得ながら、放射線被ばくを始めとする安全性に十分注意を払って撮影を行います。また、装置が正常に動くように整備や管理を行います。

今後もみなさんが安心して検査が受けられる環境を目指していきたいと思います。

画像関連・検査についてご質問ございましたら、お気軽にご相談ください。



# 検査室

検査室では臨床検査技師が血液・尿・便・心電図・心エコー・新型コロナウイルスなどの検査を対応しています。病気の予防や早期発見、治療効果の判定のお手伝いができるよう、機器の精度を保ち、迅速で正しい検査情報の提供を心掛けています。



検査のことで分からないことがありましたら、遠慮なくお声かけください。

## 精神科作業療法室

精神科作業療法とは；種々の精神疾患により生活に障害を持った方々に対し、個別あるいは他の人との関わりや、具体的・現実的な作業活動（遊び・創作的なものから日常生活に関するものまで）を利用し、精神機能の向上、対人関係の改善、作業能力の改善などを図り、その人にとってより良い生活が送れるように、指導・援助を行います。

集団について；

精神科作業療法では主に集団によるリハビリテーションを行います。その治療的因子を、以下に少しだけご説明致します。

1. 希望をもたらす；「何だかホッとする」「もう一度やれそう」と思えること
2. 普遍的体験；「自分ひとりじゃなかった」「大きな安心」という体験
3. 受容される体験；自分の存在そのままだが受け入れられ、癒されて、自分を受け入れられる。そこから新たな生活へと歩き始められる。
4. 愛他的体験；自分が他人の役に立つ喜びが、自分自身を大切にする気持ちへつながる。
5. 情報の伝達；「そういう方法もあるのか」人が集まれば、多くの助言や情報が得られる。
6. 現実検討；「ああそうか」人は他者を物差しに自分を確かめる。自分に対する気づきは、他者の反応が鏡



などがあります。このような集団の治療的な因子を用いて、対象者の皆様へよりよいリハビリテーションを提供することが、私達、作業療法士の大きな目的の一つです。

# 精神科デイ・ケア

デイ・ケアでは地域社会で生活されている方を対象に、活動を通して、人との交流や居場所を提供するとともに、安定し充実した在宅での生活が送れるように、趣味的な活動を取り入れたり、身体能力の維持向上を目的とした活動をしたり、集中して行うことで、精神的な安定や気分転換につながる活動を行い、生活の支援をしています。また、就労を希望される方への支援も行っています。

## ◎精神科デイ・ケアの目的

- ・規則正しい生活リズムを身につける
- ・人との付き合い方を学び、仲間を作る
- ・社会的自立の準備を行う

## ◎プログラムの例

- ・スポーツ；ゲートボール・モルック・野球・ポッチャ等
- ・革細工；作品を作る喜びと使う喜び、プレゼントする喜びがあります。
- ・イベント；ゲートボール大会、デリバリーの日、デイ・ケア感謝祭、夏祭りなど、楽しいイベントも実施しています。
- ・散歩；気分転換を兼ねて、体づくりの一環として散歩を取り入れています。



# 重度認知症デイ・ケア 「にじの郷」

重度認知症デイ・ケア「メディカルデイケア にじの郷」は、地域で生活されている認知症の方の通所施設です。

具体的には以下のような支援を行っています。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ○行動心理症状・精神症状の緩和 | ○規則的な生活リズムの維持  |
| ○認知機能等の活性化      | ○意欲の向上や対人交流促進  |
| ○介護家族の休息支援      | ○介護・医療に関する相談対応 |

これらの支援を行うために、体操、創作活動、脳トレ、レクリエーション、リラクゼーション等のプログラムを、リハビリテーションとして集団・個別で実施しています。

医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士の各専門職がチームとして関り、心地よい環境を提供することで心身機能を維持し、その人らしい在宅生活が継続できるよう支援しています。





フォトコンテスト作品  
「 干し柿作り 」



フォトコンテスト作品  
「 フレッシュトリオ 」

# V. 活動報告

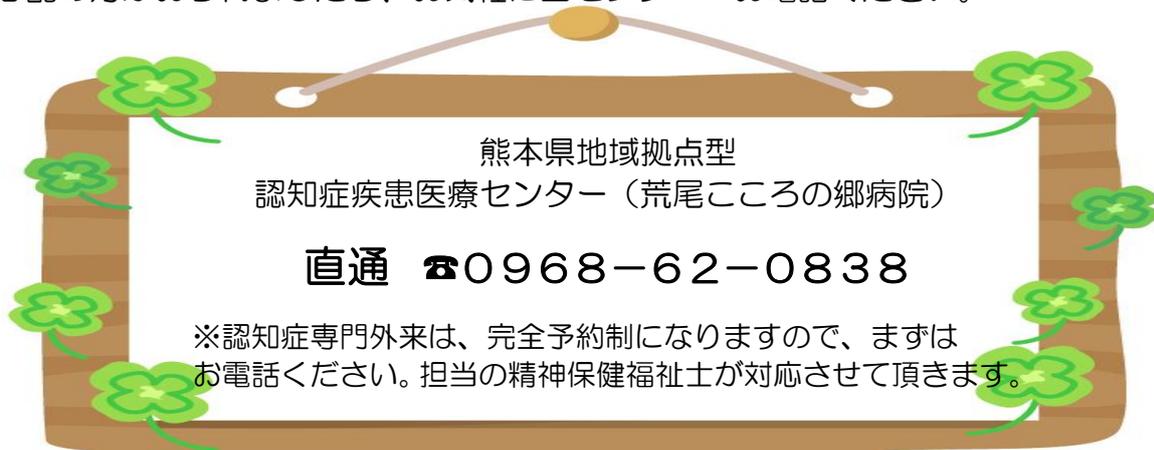


## 熊本県地域拠点型 認知症疾患医療センター

平成 23 年 4 月に熊本県の指定を受け、開設されました。

認知症の方やご家族のみなさんが住み慣れた地域で、安心して生活を送ることが出来るように行政や地域の医療機関、介護事業所等と連携を取りながら、ひとつひとつのケースに対応させて頂いています。

「最近、ちょっと様子が変わったな?」「もしかして認知症かな?」と少しでもご心配の方がおられましたら、お気軽に当センターへお電話ください。



### 令和 5 年度 活動内容

- 地域拠点型認知症疾患医療センター 事例検討会 現地開催
- 若年性認知症福祉的就労支援事業 研修会 現地開催
- 日本老年精神医学会 口頭発表
- 日本認知症ケア学会 口頭発表、ポスター発表
- AMED 日本医療研究開発機構 (認知症研究開発事業)  
「大規模前向きコホートデータを基盤とした認知症のゲノム・脳画像研究」  
研究協力 九州大学
- 在宅認知症者と介護家族のソーシャルサポート獲得 ICT 支援プログラムの評価に関する研究協力 熊本県立大学
- 認知症者の在宅生活を維持する非訪問型の生活評価・介入システムの標準化に関する研究協力 大阪大学
- 荒尾市地域共生社会研修 熊本県立大学安武研究室ゼミ
- 地域ケア会議等への参加



令和 6 年度も地域に対する認知症の普及啓発のため、各種研修会・事例検討会等を予定しております。沢山の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



## グループホーム「わたぼうし」

「わたぼうし」は、障害をかかえ地域生活に不安がある方や地域での自立した生活を目指している方などを支援する施設として、平成 23 年 6 月に開設しました。

落ち着いた明るい雰囲気でも共同生活を送ることができるように、暖かい家庭をイメージした作りになっています。

利用者の方たちは、就労支援事業所やデイケアなどに通所して、それぞれの目標に向けて過ごしております。スタッフも毎日笑顔でそれを見送っています。

これからもよろしくお願いいたします。

「わたぼうし」の名称は、  
“タンポポの綿毛のように地域に根付いていけるように”との願いを込めてつけました♪



### 施設の概要

種 類	精神障がい者 共同生活援助事業所
定 員	5 名（女性専用）
居 室	全室個室（洋室）エアコン完備

設置主体	医療法人 洗心会
協力医療機関	「荒尾こころの郷病院」
名 称	グループホーム『わたぼうし』
所在地	〒864-0051 熊本県荒尾市大島字松原 52 番地 2 Tel 0968-62-2588



## ACS（アルコール教室）



毎月第2,第4月曜 14:00~15:00開催

同じ問題を抱えるメンバーとの交流を通して、アルコール依存症やアルコールによる健康被害についての学習を深めながら、自らのアルコール問題を語り合い、自分を見つめなおす場です。

教室の名前は Alcohol cram school（アルコール塾）の略称で、メンバーさんからのアイデアです。



### どんなことをしているの？

- 脳トレ（間違い探し、ゲームなど）  
アルコールの多量摂取は脳の萎縮や機能低下を起こしますので脳の活性化を目指しています。
- おたがいの近況や思いを語る  
皆さんに順番が回ってきますが、発言は強制ではないので、パスもできます。
- アルコール依存症やアルコールの害についての学習  
動画やテキストを使って勉強していきます。

など

### スタッフからのメッセージ

入院・外来問わず参加できます。堅く厳しい勉強会ではなく、和気あいあいと過ごしています。希望者には、外部の自助グループ（断酒会やAA）をご紹介することもできますので、興味のある方は、主治医やスタッフにお尋ねください。





## 家族会会議

家族会会議では、荒尾こころの郷病院へ入院・外来通院されている方のご家族を対象に運営している病院家族会「青空会」の活動への協力や同会の行事などへの参加案内などを行なっています。

### ◎令和4年度 青空会 活動報告



月	行 事
4	役員会
5	役員会
6	役員会 青空会総会／書面開催
7	役員会
8	役員会 青空会家族交流会／在宅総合センターにて
9	役員会
10	役員会 青空便り発行
12	役員会
1	役員会
2	役員会
3	グループホーム ソーシャルインクルー熊本荒尾 施設見学



## 栄養科 令和5年度行事食

月	日	行事食
4月	26日	ピクニックランチ
5月	2日	端午の節句ランチ
6月	21日	紫陽花ランチ
7月	31日	土用丑の日御膳
8月	23日	ひまわりランチ
9月	15日	お月見御膳
10月	31日	ハロウィンランチ
11月	24日	秋の味覚御膳
12月	25日	クリスマスランチ
令和6年1月	1日	おせち料理
2月	14日	バレンタインランチ
3月	4日	ひなまつり御膳



紫陽花ランチ



お月見御膳



クリスマスランチ



バレンタインランチ





## レクリエーション紹介

当院では、年間を通して様々な行事を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行にて様々なイベントが中止となった中、昨年より規模を縮小してレクリエーションを行いました。患者様のために、少しでも楽しみの一つとなるようレク委員や作業療法士が中心となって各病棟レクリエーションを行っています。2023年度より、新たに秋マルシェを開催し秋の音楽祭やキッチンカーを呼んで、秋の美味しいものを提供しました。

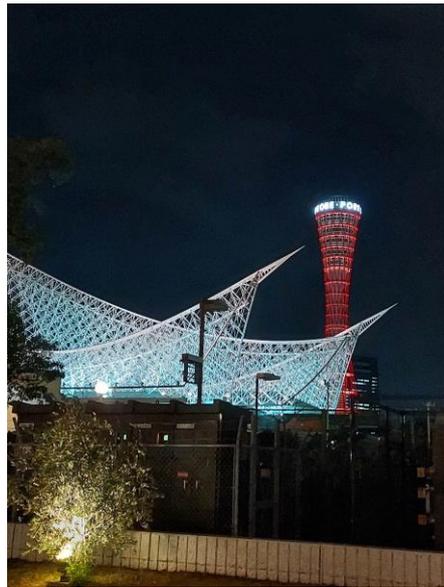
### ◎年間レクリエーション紹介（令和5年度）

	院内レクリエーション	病棟レクリエーション
4月		お花見
5月		端午の節句 宝探し
6月		茶話会 風船バレー大会
7月		七夕飾り ソーメン流し スイカ割り
8月		スイカ割り かき氷大会 ミニ夏祭り
9月		敬老会
10月	くませいフェスタ	ミニ運動会
11月	秋マルシェ	カラオケ大会 お楽しみ大会
12月	クリスマス託児所訪問	クリスマス会 忘年会
1月		新年会
2月		節分 茶話会
3月		ひな祭り 茶話会





フォトコンテスト作品  
「 物質文明 」



フォトコンテスト作品  
「 神戸の夜景 」

# VI. 新入職員紹介



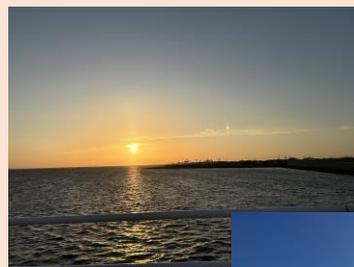
### 看護師 江口 藍

令和6年1月より入職させて頂きました、西1病棟看護師の江口藍です。

認知症病棟で働くことは初めての経験で学ぶことや毎日新たな発見だらけで、日々業務に追われています。認知症ケアについて今後も学びながら、患者さんが少しでも良かったなと思える時間の提供が出来たらと思っています。

私は休みの日は、山に登ったり、映画を見たり、子供と一緒に野球観戦しています。特に、小さい頃から作曲をすることが好きで、外で音楽を聴くことが一番癒される時間です。最近では子供が食べたいお菓子を一緒に動画を見ながら作る事も楽しみのひとつです。

人生一回きりが座右の銘で、今後もいろいろなことに挑戦していきたいです。



### 看護師 鮫島 佑美香

令和5年9月から南2病棟に入職しました、看護師の鮫島佑美香です。

様々な精神疾患をお持ちの方々がおり、家族の関係性や生育歴などそれぞれ背景も違うため個別性のある看護に努めるようにしていますが、対応が難しいと感じることも多く、日々勉強させて頂いています。患者様やスタッフの方々と信頼関係の構築に努め、多職種の方々に相談しながら療養生活の援助や退院支援に努めていきたいと思っています。

休日は散歩やドライブで気分転換したり、音楽鑑賞やたまにライブ鑑賞をしたりすることが好きです。

これからもご迷惑をおかけすると思いますが、今出来ることを頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。



### 作業療法士 岩本 未久

令和6年1月より入職しました、作業療法士の岩本未久です。こちらに来る前は御船町に住んでいました。出身は栗の名産地「山江村」です。県南に位置しており、県北の荒尾のことはまだまだ分からないことが多いです。しかし精神ケアに配属となり、春にはメンバーさんと桜を、6月には菖蒲を見に行く機会もあり、こちらの名所を少しずつ知ることが出来ています。あっという間に半年が過ぎ、仕事にも慣れてきました。ケアの先輩方は面白く、毎日笑顔で過ごせています。まだまだ分からないことも多いので、積極的に質問し勉強していきたいと思います。まだ子供が小さいので、休日は一緒に公園へ行ったりプールに出かけたりしています。年々体力の衰えを感じており、どうすれば健康に、機嫌よく過ごせるかを日々考えています。とはいっても、甘いものが大好きでこちらにきて3キロ太ってしまいました。絶賛ダイエット中です。健康第一で、これからも頑張りますのでどうぞ、よろしく願いいたします。



### 精神保健福祉士 三木 聡之

令和5年4月より入職させて頂きました、メディカルケアにじの郷の精神保健福祉士の三木です。

入職してからは、にじの郷の開設に向けた準備に追われ、5月より始まったかと思えばあっという間に1年が過ぎました。勝手に分からないまま始まった仕事も、いつの間にか楽しくてやり甲斐のあるものになってしまいました。

私は大牟田にある吹奏楽団「市民吹奏楽団大牟田奏友会」に所属しており、現在は会をまとめる会長を務めています。演奏の機会などあればいつでもご相談お待ちしております。相談員としての経験が短く、ご迷惑をお掛けすることが多いと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

医療法人 洗心会

## 荒尾こころの郷病院年報

2023(令和5)年度

2024年 10月刊行

編集・作成 広報委員会

大淵伸也

前田彩美

米来知宏

内田夏実

木村浩美

佐藤麻紀

高村真穂

塚本光章

福市来瞳

宮西秀明

医療法人 洗心会

### 荒尾こころの郷病院

病院長 石川 智久

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地

TEL 0968-62-0657

FAX 0968-62-2565